

STOP! 値上げ

という未来の選択

無所属・長島一由

あなたは特定の人たちに利益を与えようとする政治にこれからも手を貸しますか？

今までの市長と長島一由は何が違うのか。

12月11日(日) 逗子市長選挙

※期日前投票は12月5日(月)より逗子市役所1階で可能です。投票券を持参しなくても投票できます。

税金のムダを徹底的に全廃。

具体的な数字やエビデンスに基づいた逗子市の課題分析から作成した「逗子発 2030 政策シナリオ」を基本にして逗子市を再び透明度・効率化度全国No.1の自治体に戻します。



元 逗子市長 / 元 衆議院議員

長島新聞 103号(市政報告)

発行責任者: 長島一由 / 逗子市新宿1-4-30 電話: 046-890-6713

皆様からのご意見、ご要望はこちらへ nagashima_kazuyoshi@yahoo.co.jp

長島一由TV、長島一由ブログ、長島一由フェイスブックはこちらから



長島一由プロフィール▶ (完全無所属・55歳)元逗子市長(3期)

元衆議院議員(1期) / 元フジテレビ報道記者 / 元リクルートWorks編集長

映画監督(2016年ハワイ国際映画祭入選) / 早大卒 / 東大院修了

趣味▶ ウインドサーフィン(1988年全日本1位、1996年世界3位入賞)

家族▶ 妻・長女・次女の4人

「長島一由 逗子発 2030 政策シナリオ」

税金の無駄を徹底全廃▶逗子市の未来に投資



DOWN

¥



経営改革
競争性改善
透明性向上
行政のDX化
人事改革
etc

支出
(歳出)

福祉に重点投資
子育て・教育

救急病院誘致
国保料圧縮
給食無償化
津波対策強化
渋滞解消
etc



(逗子発 2030 政策シナリオ詳細)

追加政策

しがらみのない政治

全国初の市長の政治献金自粛条例の制定
市長専決処分による議員定数1削減

交通政策・治安防犯

高齢者の免許返納者への福祉バス路線拡充
まちの防犯カメラ設置の倍増(29→58カ所)

経済対策

年間2.1億円と出遅れたふるさと納税
返礼品にマリンレジャー拡充による赤字解消

追加子育て支援策

認可外保育との差額助成制度の創設
小児医療費の完全無償化

数字やエビデンスに基づく現市長との対比

(データは令和4年10月11日現在のもの)

長島一由 市政
(元逗子市長 / 元衆議院議員)

桐ヶ谷覚 市政
(現逗子市長)

年齢	55歳	73歳
政治とお金	献金ゼロ、全国初の市長献金自粛条例制定へ	これからも献金は受ける」と答弁(本会議9月28日) 市の利害関係者から政治献金
情報公開	逗子市を4年で透明度ランキング全国1位 (日経調べ、2002年)	市の利害関係者の特定可能な 資料を隠べい(6月8日市長指示)
入札改革	公共工事の平均落札比率79.0%(平成18年) 8年間の入札差金は60億円以上	公共工事の平均落札比率96.2%(令和3年) 適正価格を崩すべきではない等と答弁(9月6日本会議)



※R.3の公共工事費約18億円に対し、長島 VS 桐ヶ谷の平均落札比率の差17.2%から生じる入札差金は年間約3億円の推計になる。その額だけで学校給食費(約2億円)小児医療費の完全無償化(約1億円)に必要な財源額となる。他にも多数の改革を予定。

学校給食費	完全無償化へ	月額平均約5,150円
小児医療費	完全無償化へ	来年度より16~18歳も対象とすることを予定 ただし、所得制限あり(標準世帯年収646万円以下)
保育料	過去の在任中8年間、値上げゼロ	(年収約1400万円以上世帯では33,490円値上げ) 月額平均値上げ13,069円
国保料	過去の在任中8年間、値上げゼロ 今後、年収500万円以下検診受診者への値下げ策	年額42,700円値上げ (8.4%値上げ、夫婦40~64歳+子1人の3人世帯・世帯収入600万円)
下水道料金	過去の在任中8年間で、年額3,566円値上げ (20㎡使用世帯で平均10.07%値上げ)	年額4,250円値上げ (20㎡使用世帯で19.75%値上げ)
大型公共事業	借金を12.9億円減らしながら、 文化教育ゾーン(約67億円)を建設した。	浄水センター工事に約300億円投資見込み 都市計画税1世帯あたり10,348円値上げ想定
開発規制	現行まちづくり条例を制定(平成14年) 津波対策強化のため、海岸地区の高さ緩和検討	市街地中心部の高さ規制の緩和も検討